



世界の動き
身近な話題

中日新聞

はなむら新聞

編集・発行所

有限会社 花村新聞店

〒488-0066

尾張旭市南原山町赤土218番地1

電話 0561-53-2248

FAX 0561-53-7158

http://www.hanamura-net.com

我が家の主役



理央ちゃん 8歳

わたしは、お父さんのおしごとのついでで4さいからシンガポールにすんでいます。シンガポールはマール

イオンやマリーナベイサンズがゆう名です。まちはきれいで色んな国の人があります。コロナはともきびしいきせいがありません。ロックダウンもありません。外でごはんやあそぶこともできません。今はお友だちとあそぶことや学校へ行くことができます。うれいので、早くばあばに会いたいです。



莉希ちゃん 5ヶ月

莉希ちゃんには、お兄ちゃんお姉ちゃんが2人ずつ居て5人目の子です。一番上のお姉ちゃんとは18才離れているので、お姉ちゃんがお母さんのように何でもお

世話してくれています。5ヶ月になつて、離乳食を始める時も2人のお姉ちゃんが食べさせてあげてくれて、ゴックンと飲み込んでくれた時はみんな「おりこうだね」と褒めまくりでした。少し泣くと誰かが抱っこしてくれるので、莉希ちゃんは抱きグセたっぶりついてます。これから、みんなに抱っこされて、すくすく元気に大きくなっていってね。莉希ちゃん我が家のアイドルです。

尾張旭の地名

中井田：井田村の中ほどにあることから、この地名がつけられた。昔、この地区は山林になっており、村人たちはそこから木を切りだし、家々でつく餅の臼を作っていた。また、明治になり、日露戦争後に凱旋兵士を出迎えるために「井田の色花火」を打ち上げた場所でもあった。その後、地区の古老により花火が打ち上げられた。昭和になり製陶工場ができるなど、山林は切り開かれ現在のようになつた。

和24年に完成された耕地整理のときに「富丘」と名付けられた。これは、水利も悪く耕作には適さない丘陵地だが、富んだ土地になるようにとの期待が込められたからである。

角田(つのだ)：この地区も富丘と同じく瀬戸川村に属していた。古くは「スミタ」と呼ばれていたが、いつの頃からか「ツノダ」になつた。昔の呼び名が示すように、村境北東部のすみの田を指す地名として名付けられたのであろう。しかもここは「辰新田」とあるから江戸時代辰年に開いた田圃である。同じように、狩宿・井田・新居・稲葉地区にもスミタと呼ばれる田があつた。なお、現在は角田の南部と、狩宿村の中田の北部が合併して、東三郷町となつた。

また、町内に作られた児童公園は、昔をなつかしみ角田公園と名付けられた。

ガーデニング



今年も藤の花がきれいに咲いてくれました。もう40年ほどになるでしょうか。お花が好きで全て自分で手入れをして楽しんでます。昔は本を読んで、今はスマホを見て試行錯誤をしながら続けてきました。農協で消毒の薬を聞いたりもしました。自分のペースで自分の好きな様にお花と会話しながら。一年中お花が咲いていて緑が一杯で癒されますが、草取りも大変な仕事の一つです。実のなる木もありますが、何年もかかり去年やると4つだけ柚子の実がなり、とても嬉しかったです。その後はお礼の肥料をやったり来年に向けて大忙しの毎日です。



引用 「尾張旭の地名」
尾張旭市教育委員会発行

ノブ(ミックス)
名古屋城近くで生まれた元ノラ。「信長」を略してノブ。というのも、母ミケと一緒にいた子猫時代は、やたら動き回っては食べ散らす「ウツケ者」だったのが、ある日姿を消し、半年



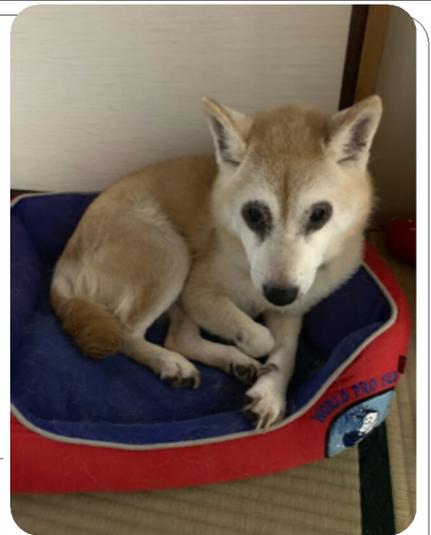
ノブ(ミックス)

後に再び現れた時には堂々たる若武者になっていたから。人懐こくて、通勤のいろんな人から餌をもらい、最終的にうちで保護しました。わが家の他の猫たちの二倍は食べ、筋力も断然上。一番すりすりしてくるくせに抱っこしようとするとき凄腕で反発し、六歳の今も爪切りや毛梳きは至難の技です。別名「山猫」。やがてその強さと賢さで、わが家のワガママな群猫割拠を天下一統してくれるかも？

うちの家族



子犬の時はぬいぐるみの様でとても可愛かったです。若い時はやんちゃでしたが、病気で子宮を取ったからは、大人しい性格になりました。最近はそのせいか認知症に



さくら(柴犬)

なりほとんど自分専用のベッドで寝ています。その様子を時々同居犬が見に来てくれたりします。ご飯はアレルギー専用のドッグフードを食べています。一番嫌いな事はつめ切り。昔、深づめをされて血が出たことがあり、それ以来大嫌いで「ウー。」と唸ってしまいます。だけどペットショップの若いお姉さんと大人しくやってもらっています。犬も人間も若いお姉さんには弱いですね(笑)。



頭の体操-数独-

①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。0(ゼロ)は使いません。
②タテ列(9列あります)、ヨコ列(9列あります)、太線で囲まれた3×3のブロック(9つあります)のどれにも、1から9までの数字が1つずつ入るようになります。

	8			7	5	1
		9	4	3		
6				2		
		3		9		8
	2	5		1		3
7	5	1				
				2		
				6	7	9

答えは花村新聞のホームページ



簡単レシピ うずらの味付け卵

材料 ・うずらの卵の水煮 6個 ・(A)めんつゆ(2倍濃縮) 大さじ3 ・(A)水 大さじ1杯半
・(A)黒糖(粉末) 小さじ1 ・かいわれ大根(飾り用) 少々

作り方

- ①かいわれ大根の根元を切り落とす
 - ②小鍋に(A)を入れて中火で熱し、沸騰させる
 - ③うずら卵の水煮を入れて、転がしながら中火で5分ほど煮たら火から下ろす
 - ④お皿に盛り付けて、かいわれ大根を散らして完成!
- ※黒糖がなければ砂糖でももちろんOKです。水分量が少ないので、小鍋でOKです。



★ご愛読者限定 プレゼントコーナー★



公式戦 中日VS横浜DeNA
令和4年5月17日(火)
開始18:00バンテリンドームナゴヤ

ペア2組4名様

DC展
スーパーヒーローの誕生
5月8日まで名古屋市博物館

ペア2組10名様

プレゼント応募方法

官製はがき、メール、FAXに住所・氏名・電話・はなむら新聞の感想・ご意見・1つの希望プレゼント(複数の場合は無効)をお書きの上、お申し込み下さい。お電話での申し込みは受け付けていませんので、よろしくお願ひします。多数の応募があった場合は当店で抽選いたします。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

☆締め切りは、令和4年5月4日(水) 必着
〒488-0066 尾張旭市南原山町赤土218番地1

(有)花村新聞店 「プレゼント応募係」まで

